

# 『Mind Charging』

第 172 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 12 月 8 日

## ベンジャミン・ディズレーリの名言



**The greatest good you can  
do for another is not just to share your riches  
but to reveal to him his own.**

あなたが他人にしてあげられる最も偉大なことは、あなたの富を分け与えること  
ではなく、その人が持っている素晴らしさを示してあげることだ。

みなさんは、仲間の良いところをどのくらい詳しく説明できますか？世界中の国々で大勢の人々が、それぞれの文化や価値観を大切に暮らしているということを考えると、誰もが認める『完璧な人間』は存在しないと思います。そんな中で出会い、お互いが持つ未熟な部分も受け入れて関わっている自分の仲間に対し、今まで以上に興味を深めて良いところを見つけてあげるといことは、本校でも盛んに取り組んでいる『自己肯定感の向上』に繋がるものだと思います。

人の良いところを正當に評価して上げられる人は、きっと同じように自分の素晴らしさを評価してもらえる価値のある人だと思います。正智深谷高校で自分自身に磨きをかけていきましょう！（編集委員：入試広報室 鈴木）

初代ビーコンズフィールド伯爵ベンジャミン・ディズレーリ(Benjamin Disraeli, 1st Earl of Beaconsfield, KG, PC, FRS、1804 年 12 月 21 日 - 1881 年 4 月 19 日)は、イギリスの政治家、小説家、貴族。ユダヤ人でありながら保守党内で上り詰めることに成功し、ダービー伯爵退任後に代わって保守党首となり、2 期にわたって首相(在任:1868 年、1874 年 - 1880 年)を務めた。庶民院の過半数を得られていなかった第一次内閣は短命の選挙管理内閣に終わったが、庶民院の過半数を制していた第二次内閣は「トーリー・デモクラシー(Tory democracy)」と呼ばれる一連の社会政策の内政と帝国主義の外交を行って活躍した。自由党のウィリアム・グラッドストーンと並んでヴィクトリア朝の政党政治を代表する人物である。また、小説家としても活躍した。野党期の 1881 年に死去し、以降ソールズベリー侯爵が代わって保守党を指導していく。(Wikipedia 参照)